

2019 年度 中部学生ヨット個人選手権大会

開催地：愛知県蒲郡市 豊田自動織機海陽ヨットハーバー沖

大会期日：令和元年 7 月 6 日(土)～ 令和元年 7 月 7 日(日)

共同主催：愛知県ヨット連盟 中部学生ヨット連盟

協力：豊田自動織機海陽ヨットハーバー

レース公示

1. 規 則

1. 本大会は「セーリング競技規則 2017 - 2020」（以下 RRS）に定義された規則を適用する。但しこれらの規則等のうち、本帆走指示書（以下 指示）によって変更されたものを除く。
2. 最新の「全日本学生ヨット連盟規約」「470 級学連申し合わせ事項」「スナイプ級学連申し合わせ事項」および「艇体への大学名表示に関する申し合わせ事項」を適用する。これらは全日本学生ヨット連盟にて入手することができる。
3. RRS 付則 P を適用する。
4. SCIRA 規則の「国内及び国際選手権大会の運営規定」は、同規定 9.1 に定められたレースを行う最大風速に関する規定を除き適用されない。

2. 競技種目

国際 470 クラス 国際スナイプクラス

3. 日 程

7 月 6 日	(土)	開会式	8:30
		1 日目の最初のレース	予告信号予定時刻
		国際 470 クラス	10:00
		国際スナイプクラス	10:07
7 月 7 日	(日)	2 日目の最初のレース	予告信号予定時刻
		国際 470 クラス	9:00
		国際スナイプクラス	9:07
		レース終了後に表彰式及び閉会式を実施する	

1. 本大会のレース数は、各クラス最大 8 レースとし、各クラス 1 レースをもって成立とする。
2. 1 日に実施するレース数はレース委員会の裁量によるものとする。
3. 各日程における各クラスの次のレースはそれぞれ可能となれば、引き続き実施する。
4. 7 月 6 日は、16:01 以降、7 月 7 日は、14:01 以降に予告信号は発せられない。
- 5.

4. 資格及びエントリー

1. 国際 470 クラス、国際スナイプクラス 1 チーム選手 3 名とするが、ヘルムスマンの変更は認められない。
2. 選手は全日本学生ヨット連盟規約 6 条を満たしていること。
3. 選手及び監督・コーチは 2019 年度（公財）日本セーリング連盟会員であること。
4. 国際 470 級の競技者は、日本 470 協会の 2019 年度団体会員登録を完了している大学ヨット部に所属していること。
5. 国際スナイプクラスの選手は 2019 年度 SCIRA 登録済みであること。
6. 中部学生ヨット連盟に部員登録をしていること。
7. JSAF が実施する以下のバッチテストを取得していること。ヨット部 2 年目までは初級以上保有、3 年目以上は中級以上保有していること。ただし本年度の新入部員は、バッチテストを保有していなくてもよい。また、バッチテスト未保有者の中で 3 月 17 日、31 日に愛知県ヨット連盟が主催するバッチテストを受験した者も対象から除く。

5. 艇

1. 艇は原則自己所有艇とするが、レース委員会が認めた場合は、参加者がチャーターした艇も可とする。
2. 国際スナイプクラスの艇は 2019 年度 SCIRA 登録済であること。

6. セール

1. 各チームが使用できるセールは、1 セットの予備セールを含んだ 2 セットまでとする。
2. 国際 470 クラスのセールは、基本計測を完了していなければならない。
3. 同一のセール番号を同時に使用してはならない。
4. オリジナルのセール番号に数字・形象等を付加した、各クラス協会に登録されていないセール番号を使用してはならない。
5. 国際 470 クラスのメインセールとスピナーカーのセール番号は同一でなければならない。

7. 計測

1. 参加するチームは、艇体およびセールに関する各水域のオフィシャル・メジャーにより、平成 31 年 4 月 1 日以降に計測を実施していること。
2. 計測後は、改造を行ってはいけない。計測後に修理・改造を行った場合は、再計測を受けなければいけない。

8. 参加申込み方法

参加資格のあるチームは『参加申込書』を令和元年 6 月 17(月)17 時までに電子メールで申込すると共に下記振込先にエントリー料の振り込みを完了すること。

E-mail: chubu_icyf@yahoo.co.jp

振り込先

三菱東京 UFJ 銀行 松阪支店 普通 口座番号 0090156
中部学生ヨット選手権（チュウブガクセイヨットセンシュケン）

振り込みは、大学名と個人名を両方記入の上振込して下さい。

例 アイチダイ アイチタロウ

締め切り以降の申し込みに対しては、レイトエントリー扱いとし、6 月 24 日(月)17 時まで限り、所定のエントリーフィーに対し 50%のペナルティフィーを支払う事を条件に参加を認める。参加料の振り込みが完了していない場合もこれに含める。

9. エントリー料

エントリー料 国際 470 クラス、国際スナイプクラス 12,000 円/艇

(注) エントリー料には、大会期間中（7 月 6 日から 7 月 7 日）のハーバー使用料（給水施設使用料のみ）を含む。

10. 帆走指示書の交付

1. 令和元年 6 月 30 日（日）までに、中部学生ヨット連盟のホームページへ掲載する。
2. 帆走指示書に対する質問は、7 月 4 日（木）までに参加申し込み電子メールへ提出の事。
質問に対する回答は、開会式までに公式掲示板に掲示される。

11. 受付

参加チームは、大会本部で求められた場合、次の書類等を提出し受付を完了させなければならない。

- ① 選手の(公財)日本セーリング連盟会員証。
- ② 監督・コーチの(公財)日本セーリング連盟会員証又はそのコピー。
- ③ 国際 470 クラスは計測登録証明書及び INTERNATIONAL 470CLASS Measurement Form
ただし、2011 年 7 月 29 日以前に登録された艇は、上記に加え計測登録証明書（原本）も提示しなければならない。
- ④ 国際スナイプクラスは、計測証明した査証。
- ⑤ バッジテスト認定証

12. 得点

艇のシリーズ得点は、完了したレースが 5 レース以下の場合、全レースの合計得点とし、6 レース以上完了した場合、最も悪い得点を除外したレース得点の合計とする。これは RRS 付則 A2 を変更している。

13. コース

コースは、上一下マークを通過するソーセージコースとする。

14. 賞

賞は次のように与えられる。

国際 470 クラス、国際スナイプクラス 賞状 1位～3位

15. 支援艇・応援艇

海陽ヨットハーバーに一時的でも入港する支援艇・応援艇は、海陽ヨットハーバーの所定の手続きを行い、使用料を支払うこと。

16. 責任の否認

1. 競技者は、自分自身の責任において本大会参加している。

(RRS4「レースをすることの決定」を参照)

2. 主催団体は、本大会前、本大会中、本大会後に関連して受けた物的損傷または個人の負傷、もしくは死亡に対するいかなる責任を否認する。

17. 大会期間中の選手の肖像権

本大会期間中の、艇、選手に関連する写真、ビデオ等の全ての著作物、映像に関する権利は主催団体に帰属する。また、これら写真は、ホームページ、SNS等へ掲載されることがある。

18. 上位大会への推薦

本大会各クラス1位から4位の選手は、2019年度全日本学生ヨット個人選手権大会への出場を推薦する。

19. 問い合わせ先

中部学生ヨット連盟 E-mail: chubu_icyf@yahoo.co.jp

以 上